

特別企画列車「SDGsトレイン 美しい時代へ号」に 「横浜ブルーカーボン」を紹介したポスターを掲出します！

東急グループと阪急阪神ホールディングス株式会社が東西で協働運行している特別企画列車「SDGsトレイン(※)」に、「横浜ブルーカーボン」を紹介したポスターを掲出します。乗車の際にはぜひご覧いただき、SDGs・脱炭素について考え、取り組むきっかけとしていただければ幸いです。

■ SDGsトレインに掲出するポスター

SDGs未来都市・横浜

よこはま
横浜ブルーカーボン
～横浜の地球温暖化対策～

4 質素なエネルギー
7 持続可能な都市
13 気候変動
14 海の豊かさ
17 パートナリシップ

ブルーカーボンとは？

海洋に生息する海藻などの生き物によって吸収・隔離されるCO₂等の炭素のことです。
森の樹木と同じように、わかめなどの海の生き物もCO₂を吸収し、温暖化の緩和に貢献しています。

グリーンカーボン
森林によるCO₂吸収・隔離

ブルーカーボン
海洋生物によるCO₂吸収・隔離

わかめ 昆布 等

12月 わかめ植付けイベント

3月 わかめ収穫イベント

3か月で1mくらいに成長するよ

横浜では、海の生き物の観察ツアーや様々なイベントで、「楽しみやすい海づくり」に取り組んでいるよ！

生き物に触れて、ふんなで豊かな海をつくらそう！

よこはまごまっちゃん

※横浜・八景島シーパラダイスとの連携事業

車内の携帯電話のご利用マナーにご協力ください

■ 掲出期間

2023年10月中旬頃まで(予定)

(「SDGsトレイン2023」の運行期間は、2024年3月までの予定です。)

運行区間:東急電鉄 東横線・田園都市線・目黒線・東急新横浜線および相互直通区間

掲載場所:車両内部(ドア横ポスター)

※「SDGsトレイン」について
東急グループと阪急阪神ホールディングスが東西で協働運行している特別企画列車で、2020年9月8日から運行が開始されました。最新の省エネ車両を使用するとともに、走行に使用する電力を実質的に100%再生可能エネルギーで賄っています*。なお、この取組は第4回「ジャパンSDGsアワード」において、特別賞「SDGs パートナリシップ賞」を受賞しています。詳しくは以下の「SDGsトレイン」特設webサイトをご覧ください。(https://tokyugroup.jp/sdgs/)
*東急電鉄では2022年4月1日より、全路線で再生可能エネルギー由来電力100%による運行を開始しています。

お問合せ先

温暖化対策統括本部SDGs未来都市推進課 田村 康治 Tel 045-671-3901